

## EVENTS

KWANSEI GAKUIN JUNIOR HIGH SCHOOL

### 学校説明会

要予約

申し込みについての詳細は、本校ウェブサイトをご覧ください。(応募多数の場合は抽選)  
対象：小学校4年生以上、保護者同伴

第1回  
午前の部

**6/28(土)**  
9:30-12:00

第1回  
午後の部

**6/28(土)**  
13:30-16:00

■ 学校紹介、施設見学、入試説明などをおこないます。(午前・午後とも同じ内容です)

第2回

**9/27(土)**  
9:10-11:40

第3回

**10/4(土)**  
9:10-11:40

■ 全校礼拝への参加、学校紹介に加え、実際の授業や施設も見学いただけます。  
(2回とも同じ内容です)

### オープンスクール

要予約

申し込みについての詳細は、本校ウェブサイトをご覧ください。(応募多数の場合は抽選)  
対象：小学校4年生以上、保護者同伴

**9/6(土)**  
9:10-11:40

**10/11(土)**  
9:10-11:40

**11/22(土)**  
9:10-11:40

■ 礼拝への参加、体験授業、授業や施設を見学いただけます。(3回とも同じ内容です)

### 体育大会

予約不要

**5/17(土)** 9:00-15:00

■ 雨天時は5/19(月)に延期します。

### 文化祭

予約不要

**11/1(土)** 9:00-15:00

■ 個別相談コーナー  
(対象：小学校4年生以上)を設置します。

※ご来校の際には公共交通機関を  
ご利用ください。

※気象警報などの緊急事態により、  
やむをえず変更や中止にする  
場合があります。  
その場合は、速やかに本校ウェブサイトで  
周知します。ご了承ください。

## ACCESS

[大阪・神戸から最寄り駅まで]

▶ 大阪より

阪急電鉄 大阪梅田 15分 神戸線 西宮北口 3分 今津線 甲東園

JR 大阪 12分 神戸線 西宮  
(快速停車)

▶ 神戸より

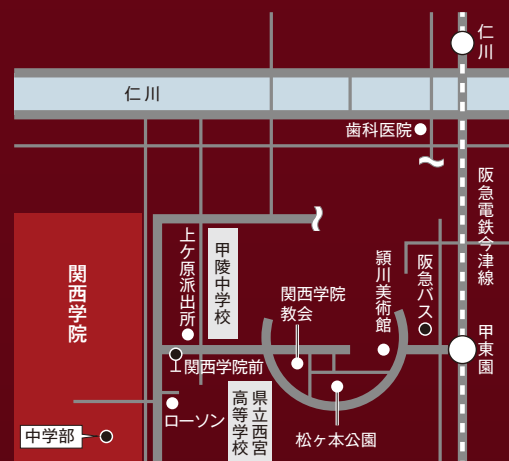
阪急電鉄 神戸三宮 15分 神戸線 西宮北口 3分 今津線 甲東園

JR 三ノ宮 14分 神戸線 西宮  
(快速停車)

阪急電鉄 甲東園 バス5分または徒歩15分

阪急電鉄 仁川 徒歩15分

JR 西宮 バス15分



〒662-8501  
兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155  
TEL: 0798-51-0988



〈公式ホームページ〉



〈公式Instagram〉

jh.kwansei.ac.jp

# KWANSEI GAKUIN JUNIOR HIGH SCHOOL



一生モノの「自由」を身につけよう。



関西学院中学部

— 学校案内 2026 —



# MASTERY FOR SERVICE

一生モノの「自由」を  
身につけよう。

関西学院中学部 高等部で学ぶことで  
好きなことで社会とつながり続けられる  
「自由」をつかいこなす人になる。

そのために  
関西学院中学部 高等部では  
「自由」の使い方、使いみちを学び、身につけます。

「自由」の使い方を身につけるために  
中学部では、  
自分を知り、社会を知る。  
そのための学び、部活やキャンプなど課外活動もしっかりと。

高等部では、  
引き続き学び、部活や課外活動に加えて  
自由に課題を選び、好きなことで社会とつながるチャレンジを。

「自由」の使いみちを示してくれるのが  
関西学院のスクールモットーである Mastery for Service  
奉仕のための練達。

社会の役に立つために、自由に選んだ、好きなことを磨いていく。  
そしてキリスト教主義教育を通じて  
「自由」を他者のためにつかうことを学びます。

変わり続ける社会で、きっと好きなことも役立ち方も変わっていく。  
でも、一度身につけた「自由」は  
あなたが好きなことで社会とつながり続けるチカラになる。

一生モノの「自由」を身につけよう。

関西学院中学部  
関西学院高等部

# One Journey, Ten Years And Beyond

未来に続く  
関西学院中学部の学び

## 関西学院中学部

高等部・大学まで続く一貫教育の根幹をつくる

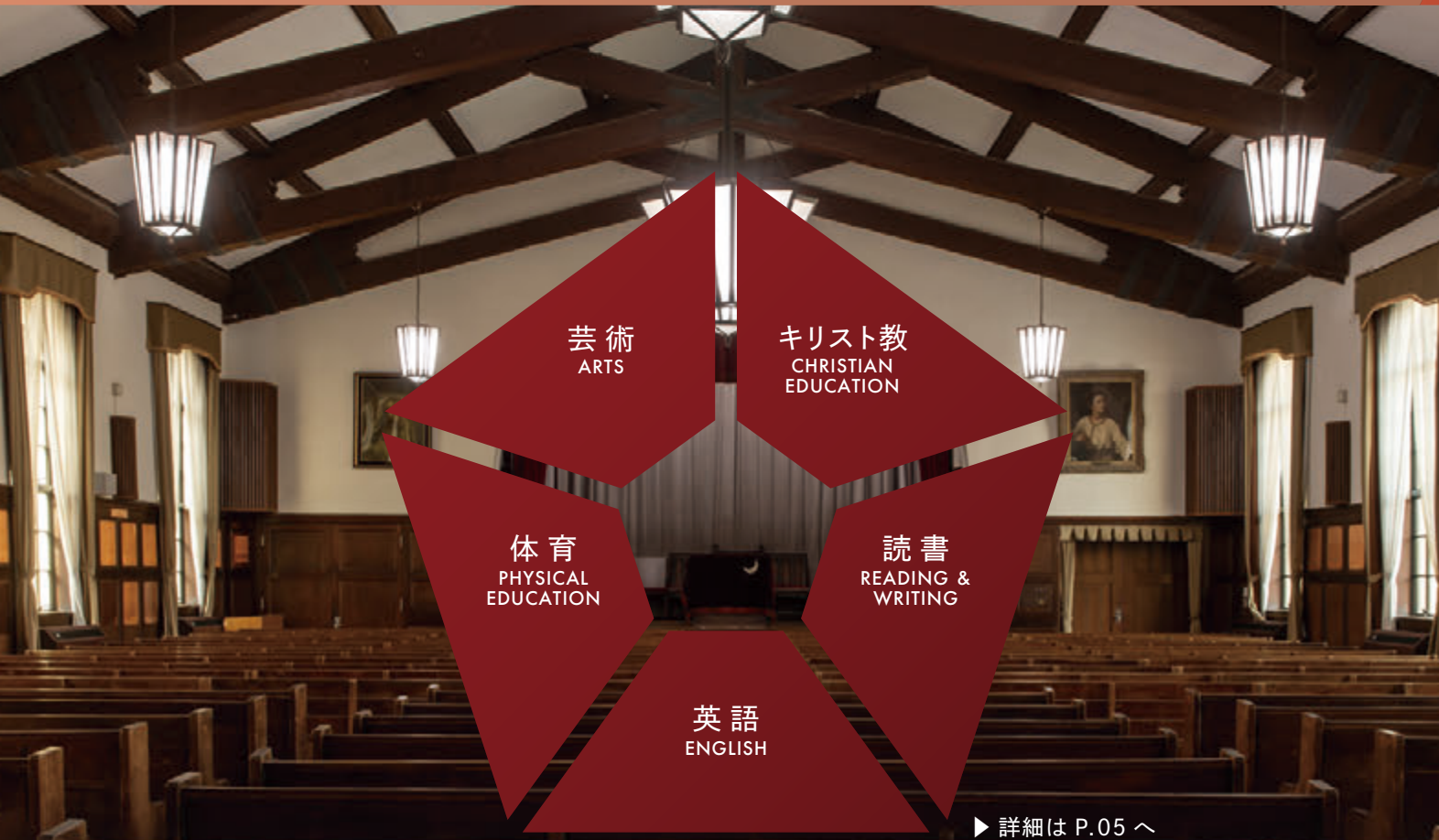
条件を満たせば全ての生徒が  
高等部に進学できます  
詳細は P.06 へ

## 関西学院高等部

社会に貢献するために未来を見据え、自らを磨く

## 関西学院大学

興味・関心の専門性を深める



芸術  
ARTS

キリスト教  
CHRISTIAN  
EDUCATION

体育  
PHYSICAL  
EDUCATION

読書  
READING &  
WRITING

英語  
ENGLISH

▶ 詳細は P.05 へ

### 5つの学びを柱とし、「感謝・祈り・練達」を理念とした全人教育

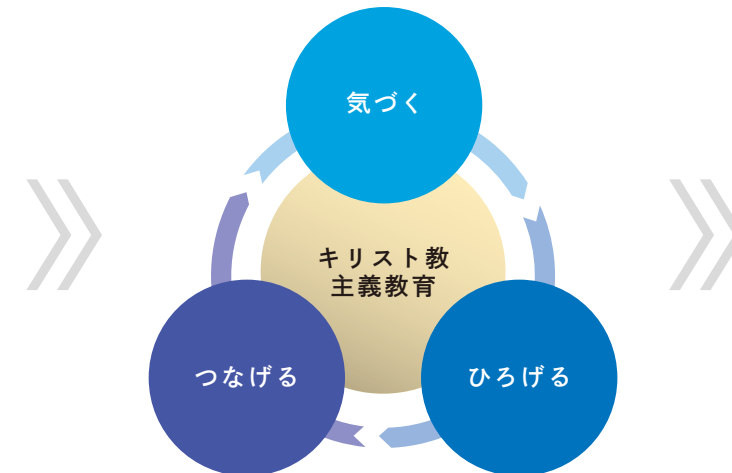
キリスト教主義教育・読書・英語・体育・芸術を教育の柱として、受験勉強に縛られない、豊かな学びを実施。  
確かな基礎力と探究心、思考力、他者に奉仕する実践力を養います。

### 関西学院について

1889年、創立者ランバス宣教師により、わずか教員5名・生徒19名で産声をあげた本学院。  
ランバスが貫いた「真の世界市民として世界万民のために献身する」生き方は、  
第4代院長ベーツにより、スクールモットー“Mastery for Service (奉仕のための練達)”として明文化されました。  
国際性、自由と自治の精神、そして本学院で学ぶ意義の礎となり、約130年の時を経て総合学園となった今も、  
揺らぐことのない魂として、教職員・生徒たちの中に流れ続けています。

### 主体的に学ぶ経験を積み、探究心を育む

文系・理系にとらわれず多様な知識に触れ、基礎力や教養を高めていく過程で、おのずと学び方がわかります。それは、様々な学問領域を自由に、自主的に学ぶ意欲へとつながります。関西学院高等部では、全ての生徒が大学受験にしばられず、自分自身の興味・関心に基づく学びを深めることができます。



### 社会に貢献する「世界市民」をめざし、幅広い知識と深い専門性を身につける

高度な知識に加え、国際性と創造力、課題発見・解決能力、実行力を養成。思いやりと高潔さを持って“Mastery for Service”を体現し、地域社会・国際社会の発展に寄与する「世界市民」としての資質を身につけます。

#### 14の多彩な学部が学びをサポート

|        |      |      |
|--------|------|------|
| 神学部    | 文学部  | 社会学部 |
| 法学部    | 経済学部 | 商学部  |
| 人間福祉学部 | 国際学部 | 教育学部 |
| 総合政策学部 | 理学部  | 工学部  |
| 生命環境学部 | 建築学部 |      |



### 「関西学院で学び、将来を描き、実現させる」

2022年度卒業 高等部2年生 吉見 光生

中学部の学びは今の私の活動の原点であると考えます。英語でプレゼンテーション力を身に付け、読書科の卒業レポートでは多角的な視点で論じることができるところまで成長できました。  
様々な経験をしましたが、中3の時、総監督として指揮を執った演劇が一番心に残っています。初めてリーダーを任せられ、仲間に協力を頼むことの難しさを痛感しながらも、一步一步目標に向かって進むことは、非常によい経験だったと思います。  
大学進学後は2学部卒業や、交換留学などへの挑戦など、大学のリソースを最大限活かした学生生活を送りたいと考えています。また、現在学校外で取り組んでいる起業の学びを継続し、大学生活の中で形にしていきたいです。大学を出てからは、自分の興味を仕事に生かし、多くの人に貢献できる存在になりたいです。





動画で詳しく

# 5 LEARNING POINTS

## Mastery for Service を体現するグローバルリーダーの育成。

関西学院のスクールモットー“Mastery for Service”とは「奉仕のための練達」と訳されます。キリスト教主義教育を通して、“Mastery for Service”を体現するグローバルリーダー（世界市民）を世に輩出すること、これが関西学院のなすべき使命です。関西学院が理想として掲げるグローバルリーダーとは、他者と対話し、他者に共感し、よりよい世界の創造のために力を発揮する人を指します。他者のために自らの力を発揮することは、中学部において最も重んじられる姿勢でもあります。



## 高等部推薦入学率 90% 以上

中学部から高等部への進学は推薦制をとっています。  
一定の学業成績を収め、人物・態度が推薦に値すると判断されれば全員が進学できます。

高等部への推薦条件はおおよそ以下の通りに定められています。

- 建学の精神を体得する。
- 出席日数が3分の2以上である。
- 1学期、2学期、3学期成績の総平均点が65点以上(100点中)である。
- 1学期、2学期、3学期成績の各教科の平均点が55点以上(100点中)である。



5 LEARNING POINTS 〈Mastery for Service〉

# CHRISTIAN EDUCATION

キリスト教

思いやりと高潔さを抱き、社会に仕える「世界市民」に



動画で詳しく

## 神の愛と人間のいのちの尊さを学び「いかに生きるか」を探る

### 3年間毎朝 600回以上 毎朝の礼拝

中学部のキリスト教主義教育の根幹をなします。毎朝、全校生徒と教員が参加し、キリストの教え、神の愛を学び、「いかに生きるか」を考え、勇気と希望を持って生きる者としての成長を促します。

### 宗教運動

年2回、春と秋に開催されます。ゴスペル歌手、被爆体験の語り部の方、大学の先生などを講師に招いての礼拝を実施。テーマをめぐる話し合いをしたり、感想文を書いたり、講演内容の理解を深める機会をもちます。

### 全校礼拝参加人数 700人以上 さまざまな礼拝

イースター（復活祭）礼拝、花の日礼拝など特別な礼拝を行っています。中でも聖歌隊の合唱と共に行うろうそくの灯のみで行うクリスマス燭火賛美礼拝は、年間の中学部の宗教行事のハイライトと言えます。

### 聖書科の授業

中学部では道徳の授業の代替として、「聖書」の授業が実施されています。聖書を通して、いのち・人権・平和などのテーマについて学びます。他者を尊重し愛すること、多様な価値観を認め共に生きることを深く考えます。

### 奉仕活動

「人を愛し、人のために尽くす」精神は、関西学院で長年継承されてきたもの。礼拝や宗教運動の話に触発された生徒たちが、インドの農村に井戸や教科書を贈る運動を始め、さまざまな活動を行っています。

### 海外の被災地との交流

2015年のネパール大震災で被災したネパールの子どもたちに絵手紙を届ける活動、同年の大型サイクロンで被災したバヌアツ共和国への支援物資として、歯ブラシや文房具を送る活動などを行っています。



## 世に仕える人となるため生涯学び続ける

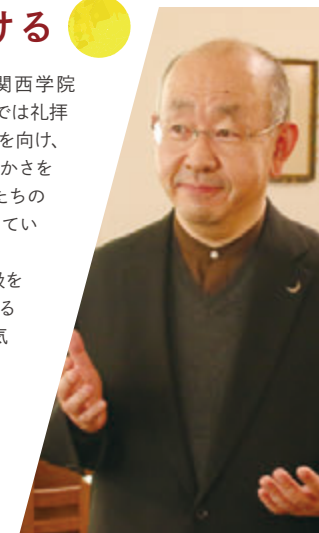


所属しているJ.H.C.（宗教部）で、クリスマス礼拝の聖書朗読やロウソクへの点火作業などを経験し、その際に壇上から眺めたロウソクの火が今でも印象深く心に残っています。聖書には「ひとりよりもふたりが良い。共に苦勞すれば、その報いは良い。」という言葉がありますが、人間は一人では生きていけません。私は幼少期からキリスト教にふれていましたが、中学部で聖書について学んだことで社会貢献活動への気持ちが芽生えて、自発的にボランティア活動をするようになりました。これからも積極的に人に尽くし、キリスト教の教えを実践していきます。

2024年度 2年生  
森垣 いろ花

「聖書と礼拝なくして学院なし」という関西学院第2代院長の言葉が示すように、中学部では礼拝の時間を大切に守り継いでいます。神に心を向け、語られる話を静粛に聞くとともに、清らかさを伴った賛美と祈りをささげることが、私たちの生活のリズムとなり、力となることを願っています。生徒たちには、落ち込んだ時には深呼吸をして祈り、戸惑った時には天を見上げるゆとりを抱き、裏切られた時には許す勇気を持ち、妥協したり、諦めたりせずに信じ抜く希望を捨てず、聖書が示す究極の愛を目標に歩んで欲しいと思います。

宗教主事・聖書科  
福島 旭





5 LEARNING POINTS 〈Mastery for Service〉

# READING & WRITING

読書

「問う・答える（調べる）・伝える」で繰り返す、学びのサイクル

## 自立した探究者を育てる 〈卒業レポートの作成〉

### 問う

図書館にある様々な資料を活用して、自分の興味関心を探ります。先行研究の理解や先生との個別相談を経て「問い」が生まれます。



動画で詳しく

### 答える（調べる）

「問い」についての参考資料を探索します。先生との個別相談も利用しながら、仮説と論理を立てます。それらをもとに、現地調査も加えながら、「答え」としての必要情報を集めていきます。



動画で詳しく

### 伝える

「答え」を「伝える」方法は、レポート、新聞、ポスター、レジュメなどさまざま。これらをもとにして発表（プレゼン）することで、自ら、あるいは他者から疑問が生まれます。新たな「問い」の誕生です。



動画で詳しく

### 週1～2回の読書科の授業

読書科は、60年以上も続く中学部伝統の授業です。読書の習慣づけ、図書館の活用や、知識・情報の活用や探究の技術を行事と連携しながら体系的に習得し、学びの集大成として卒業レポートの作成を行います。

### 8つの外部コンクールで11人受賞 さまざまなコンクールに出品

先生の指導も受けながら言語活動に関するさまざまなコンクールに参加し、読書科の授業などで培った言語能力を試します。毎年多くのコンクールで入賞し、絵本の原作が評価され、出版された生徒もいます。

### 中学部図書館年間貸出冊数 20,000冊以上 読書カードで読書の習慣化

どのような本を読み、どのようなことを知り、どのように考えたのか。読書カードに書いて、読書の習慣化をはかります。3年間書きためた読書カードは、自らの成長の記録でもあります。

## たくさんの本と出会い自立した探究者となる

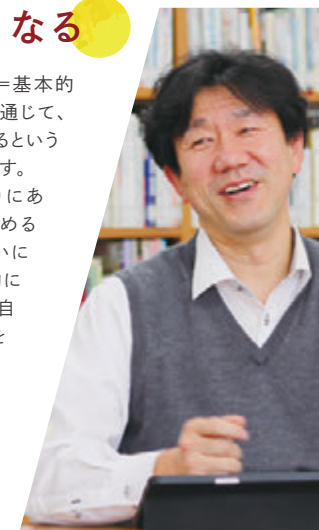


図書館には文庫本だけでなく、マンガや絵本もあって幅広い分野の本に触れることができます。中学部には読書と国語の授業前に10分間の読書時間があり、おのずと読書をするため年間読書量が増え、必然的に語彙力と知識が身に付きます。読書の授業は図書館にある約7万冊の蔵書を活用し、レポートやポスターを作ってクラスメイトの前で発表する機会が多く、今では人の前に立つことも怖くなりました。発表をするために本やインターネットの情報源が正しいものかどうかを見極めたりする力も身についたと思います。

2024年度 3年生  
久我 夏帆

中学部では「読書」を、「読」み「書」き=基本的なリテラシーとも理解しています。本を通じて、読む、書く、調べる、思考する、探究するという基本的なリテラシーを得ることができます。読書科の授業では、生徒一人ひとりに合わせた個別最適化のアプローチに努めること、必ず答えがあるわけではない問いに対して直線的に学ぶのではなく螺旋的に学んでもらうことを大切にしています。自立した探究のための考え方や技術を学ぶことにより、最終的には自分だけで探究ができる「自立した探究者の育成」を目標としています。

司書教諭・読書科  
河野 隆一





5 LEARNING POINTS 〈Mastery for Service〉

# ENGLISH



動画で詳しく

英語

Knowledge (知識) と Usage (使用) を統合し、「伝わる英語」を

## 自分の考えを英語で発信する力を養い、異文化理解を深める

### 英文レポート作成と日々の「多読」

「世界の国々」や、「身近なものの歴史」など、様々なトピックをリサーチし、2年生で「英語で書くこと」、3年生では「論理的に文章を組み立て、説得力のある英文」を書く訓練、最終的にはプレゼンテーションを行います。またディベートを通じて、論理的思考や言葉の瞬発力を養うことも実施しています。

### ティーム・ティーチング授業

日本人教員とネイティブ・スピーカーの教員が協力して指導する「ティーム・ティーチング」を導入。これにより、「英語を母語とする人の特有の表現」を学び、日本人がつまづきやすい点の克服を図ります。

### 諸外国・地域との交流活動

3年生ではSDGsについて英語で学び、世界の諸問題について考え、異文化理解を高めた上でプレゼンテーションを行います。スピーキング採点を搭載したAIアプリを使用し、4技能をバランスよく学習します。

### 英語弁論大会

冬休みには多くの生徒が英語の弁論原稿執筆に挑戦します。優秀と認められた生徒は、その内容を英語弁論大会で発表します。このほか学外の弁論大会や兵庫県での暗唱大会にも学年を問わず本校の生徒が参加しています。

### 実用英語検定試験

最終目標を一般生徒は3年生で英検2級もしくは準2級、帰国生は英検1級相当の実力を身につけることとし、実用英語検定試験の受験、希望者を対象に模擬面接など試験対策の支援も行います。



## 世界と繋がる喜びを知り羽ばたいていく



3歳から英会話を習っていたので、「聞く」「話す」ことはある程度慣れ親しんでいましたが、英文法などは学んだことがなかったので、理解できるかとても不安でした。中学部に入学して、英文法を基礎から学び、先生が英作文を添削してくださるので、「読む」「書く」ことにも自信ができました。文法や作文だけでなく、ネイティブの先生とコミュニケーションをとり、面接練習もしてくださいました。中2の夏休みに英検2級に合格できたので、次は準1級の合格を目指しています。将来的には研究者として海外の研究所で働きたいと思っています。

2024年度 2年生  
高岸 周

1年生からネイティブ教員が教える授業があり、早い段階から英文の暗唱や発表を行うことで、英語を使う機会を多く持つようにしています。またタブレットを使って文法や語彙の定着をはかりながら、スピーキングやリスニングの課題も実施し、楽しく英語の4技能を学べるよう工夫しています。楽しさは興味につながり、興味をもつことができれば、授業以外の時間でも取り組んでみようという気持ちになります。英語は自分の気持ち次第でいくらでも伸びます。授業をしっかり聞き、わからないことは先生にどんどん質問してください。

英語科 教諭  
ジュリア・M・スラッシャー





5 LEARNING POINTS 〈Mastery for Service〉

# PHYSICAL EDUCATION

体 育

健やかで逞しい心と体を育む

## フェアプレーの心を育み「できる」自信を獲得する

3年間  
1人平均 900km 週4日の駆け足

水・土曜日を除く平日の7時間目に、毎日3km以上を目標にした駆け足を全員参加で行っています。当初は1km、2kmしか走れなかった生徒も、次第に持久力と体力が向上し、走れる距離が伸びていきます。



男子8km  
女子6km マラソン大会

日頃の駆け足運動の成果を発揮する機会の一つが、毎冬に開催されるマラソン大会です。「30位入賞を狙う」「去年より順位を上げる」「完走を目指す」など、生徒一人ひとりが自分の目標を決めて参加します。

### 保健体育の授業

総合的な体づくりのために、陸上競技・器械体操・球技・武道・水泳・ニュースポーツなどさまざまな種目のスポーツを行います。これらを通してスポーツマンシップやフェアプレー、チームプレーを学びます。

### 体育大会

体育大会の準備は2・3年生が担当。学年を越えた1〜3年生でチームを組み、さまざまな種目で競います。激しくぶつかりあう競技もありますが、フェアプレーの精神と安全管理のもとで実施しています。



動画で詳しく

### 心肺蘇生法の授業

2年生の保健体育の授業で、心肺蘇生法を学びます。心臓突然死についての知識を、養護教諭や医療関係者のアドバイスのもとに学びます。その上で、全員が専用キットを使用してAEDの使い方や胸骨圧迫の実習をします。

## 強き精神力を身につけるため己と向き合う

保健体育の授業は、先生も授業も楽しく、とてもいい気分転換になっています。プールや芝生のグラウンドも使いやすく、安全性を考えられた施設が整っています。プールの床は生徒の身長に合わせ、上下するようになっていてとても便利です。また週4日の駆け足では、15分程度の限られた時間でどこまで走ることができるのか、自分の限界はどこなのか、自分自身の体力を知ることができ、忍耐力もつきます。体育大会の練習は一番楽しむことができ、優勝できた時のクラスの雰囲気は団結力も高まり、クラス全員との関係性を深めることができました。

2024年度 3年生  
平 洸太郎



中学部では、暑い日も寒い日も駆け足が実施されます。駆け足を通じて、しんどいことに対して我慢する力や、それでも頑張ろうとする姿勢が上級生になるにつれ見られるようになり、開始前から自主的に走る生徒が増えると頼もしく思えます。保健体育の授業では、失敗しても積極的なプレーや試行(思考)錯誤を評価しています。得意種目の実力を伸ばす力。また苦手な種目に対しても目標を設定し、どうしたらできるようになるかを考え、練習し克服していくプロセスを経験し、将来への糧として欲しいと考えています。

保健体育科 教諭  
山道 修平





5 LEARNING POINTS 〈Mastery for Service〉

# ARTS

芸術

心が揺さぶられる感動体験を通して豊かな心を育む

## 自分を表現できる喜びと感動できる心を育む

### 音楽コンクール

文化祭の最初に行われる、各学年クラス対抗の音楽コンクール。指揮者、伴奏者、パトリダーの生徒を中心に、練習を繰り返し、本番では美しい合唱を披露します。一生懸命に取り組む大切さを実感し、クラスの絆を深めます。



動画で詳しく



### 演劇コンクール

文化祭ではクラス対抗の演劇コンクールも実施されます。演劇の経験がない生徒たちが脚本の執筆から配役、使用する音楽、照明などの効果のすべてを自主的に行います。総合芸術である演劇を通して、一つの劇を作り上げる過程で自分の得意なことを見つける機会にもなっています。



### 美術展

文化祭の美術展では、生徒全員の作品を展示。友人や先輩、後輩の作品を鑑賞し、感想を聞き、新たな目標を発見します。3年生制作の最優秀ポスターは文化祭パンフレットの表紙になります。

### 芸術鑑賞会

さまざまな芸術にふれる機会として、年に一度芸術鑑賞会を行っています。学内外で演奏や伝統芸能を鑑賞します。プロの芸術や生の表現から得られる感動は、生徒自身の表現活動へとつながる貴重なものです。

## 表現の自由を知り多様性ある世界観を磨く



音楽コンクールで最優秀賞を頂けたことが1番印象に残っています。他のクラスの合唱も、聴衆が感動するほどそれぞれの個性が表現されていた。自分たちのクラスの合唱に少し自信がなかった分、受賞した嬉しさは大きく、胸が熱くなる素敵な瞬間だったことを覚えています。クラスで自主的に練習して歌詞を覚えたり、表現の幅を大きくする工夫をして、1つの作品を作り上げたことによりクラスの一体感が一層強くなりました。加えて、誰かの失敗を強く批判せず、一丸となって更なる高みを目指す団結力やフォローシップを身に付けることができたと思います。

2024年度 2年生  
下山 詩温

美術の授業では、表現分野・鑑賞分野ともに3年生になると、自分で意思決定をして取り組む発展内容になりますが、生徒たちは1・2年生で学んだことを活かして楽しみながら制作や鑑賞を行っています。芸術の分野は好き嫌いや得手不得手がはっきり分かれる教科だからこそ、できるだけ多くの作品に触れること、また様々な制作経験により、「なぜ好きなのか」「何が得意なのか」を自分で見つけて欲しいと思います。芸術を通して、自分自身を知り、自分の考えを作品や言葉で人に伝える力をつけてもらいたいと考えています。

美術科 教諭  
矢形 信子



# ORIGINAL PROJECT

## INSIDE THE SCHOOL

### 読書科 READING & WRITING

#### 自立した探究者の育成

読書科の授業では、自ら課題を見つけ、その課題を解決するための方法・技術・考え方を学びます。図書館を使いこなすことはもちろん、ICTも活用することで多くの情報を収集します。2年生の冬からは、卒業レポートの作成をスタート。一人ひとりが独自の「問い」を探し、納得いくまで探究を続けます。授業を通じて、主体的に学ぶ力だけではなく、多様な情報を正しく扱う力、物事を俯瞰しバランスよく判断する力も育み、社会で必要な基礎力を身につけます。



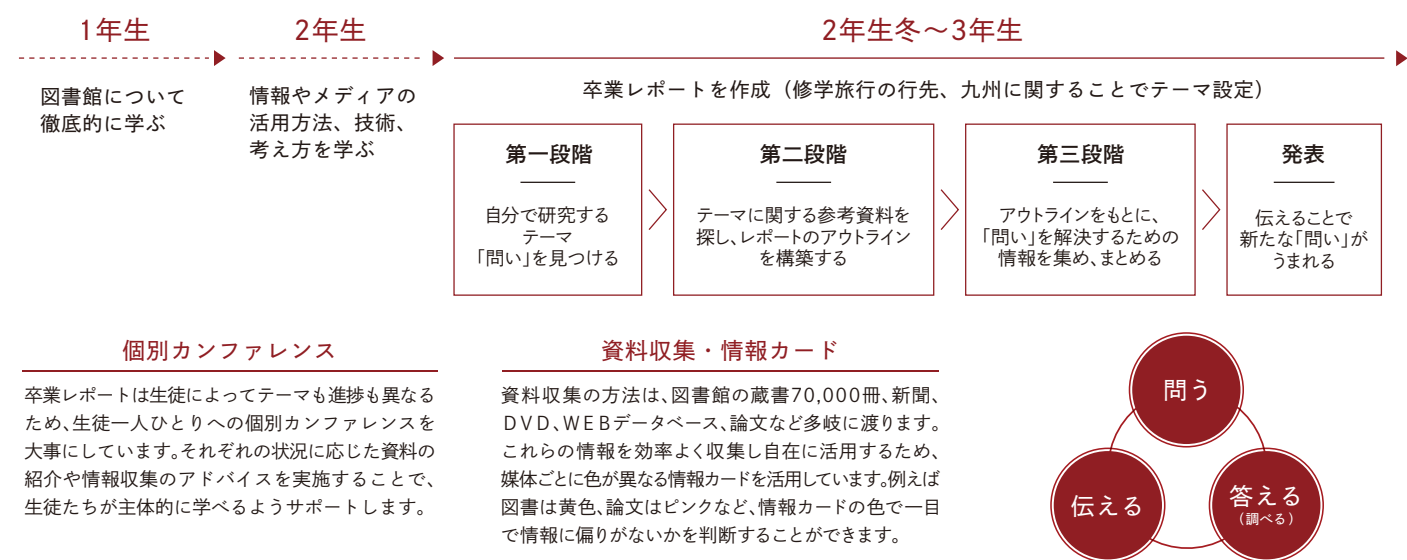
### 技術・家庭科 TECHNOLOGY & HOME ECONOMICS

#### ものづくりを通して「正解の決まっていない問い」に挑む

技術・家庭科の授業では、「自由な発想力」や「創造力」を鍛えます。中学2年生では班ごとに分かれ、各チームが「創造ロボットアイデアコンテスト」への出場を目指してアイデアを出し合い、0からオリジナルロボットを制作していきます。またアイデアを仮想空間で形にするKGクラフトでは、それぞれの視点から問題点を探し出すことで、考えをより深めていきます。「正解が決まっていない問い」にチームで力を合わせて挑戦することを通じて、「ものづくりの本質」を経験することができます。



動画で詳しく



#### 自分たちで設計するところから始めるだから、見つけられる

##### 授業を通して身につく4つの力

自分たちのアイデアを出し合う 0から物を生み出す トライアル&エラーを繰り返しながら完成させる チームで力を合わせて目標を達成する

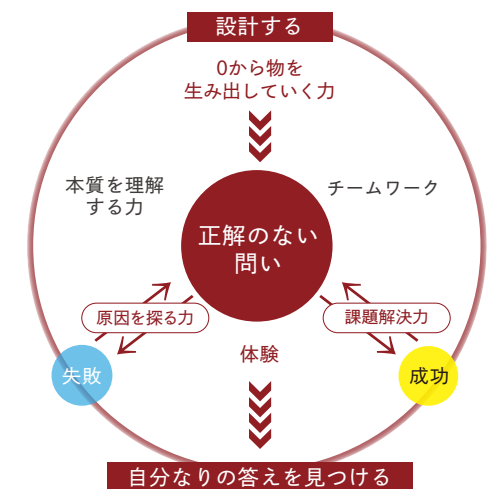
[ 発想力 ] [ 創造力 ] [ 課題解決力 ] [ 協働能力 ]

##### 仮想空間で校舎改造!?

KGクラフトでは、「今の校舎をより快適で理想的な環境にするためには」という課題にアイデアを出し合い、1つのワールド（仮想空間）でクラス全員が作業を進めます。そのためには互いの意思疎通が重要で、コミュニケーション力と限られた時間での問題解決力が必要です。ゲームの仮想空間での経験を通じて、現実の問題に取り組むための力を身につけていきます。



動画で詳しく



#### 「読書科の学びの集大成“卒業レポート”」

読書科の集大成である卒業レポートは2年生の冬から取り組みます。テーマ決定までは、図書館や情報メディアの活用について学び、情報収集する方法を実践形式で身に付けます。テーマが決まったら主に中学部図書館を利用し、情報カードにまとめていきました。参考文献が中学部にはない場合は、大学図書館なども利用します。また私は参考文献の作成時に活用された他の文献についても目を向けて情報の幅を広げる工夫をしていました。情報収集はICTも活用します。作成者不明なサイトでないかを確認しながら作成を進めました。作成の際に先生方はたくさんの配慮や心がけをしてくれます。テーマや進捗状況にあわせて個別相談でアドバイスをしてくれたり、Google Classroomでレポートのチェックをしてくれたりします。おかげですばらしいレポートが完成したと思います。レポートは最終的に発表するため、見やすさ、分かりやすさを意識してスライドを作るとともに、聞きやすさを意識して発表しました。

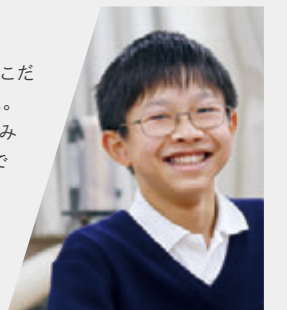
2024年度 3年生 小西 真帆



#### 「工夫と改良を重ねたこだわりの作品」

技術・家庭科の授業で制作したロボットは、アイテムを安定して2本ずつシュートできるというのが一番の特徴であり、一番こだわったところです。アームの先端でもアイテムをしっかりとつかむことができ、小回りがきくようにサイズを極限まで小さくしました。完成させるまでにはとても時間がかかり、つかむ力を強くするため何度も部品の大きさ等に改良を重ねました。難しい仕組みについては、先生が見本を作ってわかりやすく教えてくださいました。新たなアイデアが浮かび相談した時も3Dプリンターでそのアイデアに沿った部品を作ってもらい、色んなパターンを試すことができました。アイデアを形にできることはとても楽しいのですが、それと同時に難しさもありました。問題を解決するには、諦めずに繰り返しやり続けるしかないと思います。今後も授業で学んだ知識や技術を活かし、普段の生活でも役立つものを作りたいです。

2024年度 3年生 樋口 清義



# ORIGINAL PROJECT

## OUTSIDE THE SCHOOL

### キャンプ CAMP

#### 野外での共同生活を通して 「勇気」と「献身」を体験する

中学部教育における大きな特徴の一つがキャンプです。助け合いの気持ちと自立心、困難に立ち向かう精神力などを養います。1年生は入学式直後に行われる新入生オリエンテーションキャンプ、2年生は夏休みに青島キャンプに参加します。ともに学ぶ仲間と非日常の環境の中で生活することによって、普段の生活がいかに恵まれているものかを知るとともに、みんなのために汗を流すことの尊さを体験します。

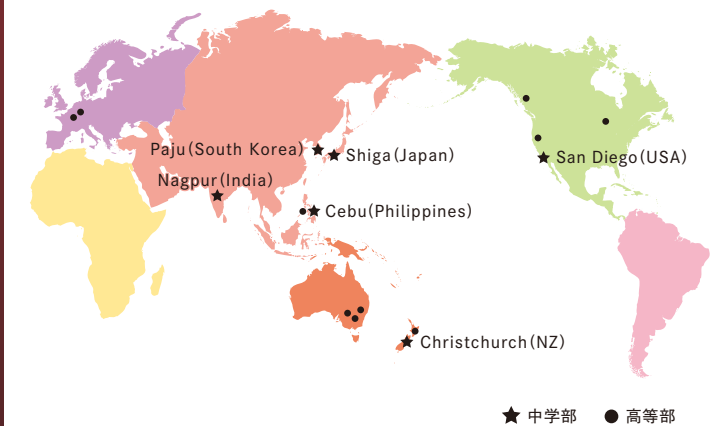


### 国際交流 INTERNATIONAL PROGRAMS

#### 異文化に触れ、多様性を学ぶ

生徒のニーズに応じて、訪問先、期間、目的など国内外さまざまな研修プログラムを用意しています。「バルモア国際交流支援奨学金」により生徒たちは積極的に国際交流プログラムに取り組むことができます。

#### 海外研修訪問地（2025年度予定）



## Grade 1

### 千刈キャンプ（新入生オリエンテーションキャンプ）

#### 入学式直後に実施 新しい友人とともに共同生活

1年生は中学生活の第一歩として新入生オリエンテーションキャンプに参加します。場所は三田市の関西学院千刈キャンプ場、2泊3日の日程で、新しい仲間たちと共同生活を行います。キャンプには新3年生と大学生のリーダーが同行し、新入生は先輩の姿を間近に見ながら関西学院精神を学びます。泥まみれになりながらラグビーをする「メチャビー」で、泥をかぶりながらゴールをめざす「勇気」や、ボールを持った仲間をサポートする「献身」を体験します。

#### EXPERIENCE PROGRAM

- 開会・閉会礼拝
- 野外炊さん
- メチャビー
- キャンドルライトサービス
- クラス旗作成
- キャンプデューティー（キャンプ場内の片づけ） ほか



## Grade 2

### 青島キャンプ

#### 無人島で自分たちの力で過ごす 3泊4日の「中学部の成人式」

2年生が体験する青島キャンプは「中学部の成人式」と呼ばれています。電気もガスも水道もない瀬戸内海の無人島・青島で、仲間とともにテントの設営から火起こし、食事づくり、草刈り、トイレの清掃、生ごみの処理まですべて生徒たち自身で行います。キャンプという不便な生活のなかで日々の生活の豊かさに感謝し、自主的な行動の大切さや集団で生活する意味などを学びます。失敗を恐れず挑戦する姿勢を育み、身も心もたくましく成長する大事な行事です。

#### EXPERIENCE PROGRAM

- テント設営
- 全体ワーク（島の開拓）
- 班別自由行動
- カウンシルファイヤー
- キャンプデューティー（島内を自然の状態に戻す） ほか



### 海外研修プログラム

- インド親善訪問旅行（3年生対象、インド）
- オセアニア英語研修旅行（3年生対象、ニュージーランド）
- キズナキャンプ（3年生対象、アメリカ合衆国）
- セブ島実践英語キャンプ（1～3年生対象、フィリピン）
- 韓国パジュ英語村国際交流プログラム（1年生対象、大韓民国）

### 国内研修プログラム

- 滋賀イングリッシュキャンプ（1～3年生有志）
- 関西学院大学海外留学生（CIEC）との交流会（1～3年生有志）
- パルモア学院記念講演会（全校生徒）※

※2024年度は元駐スウェーデン大使の廣木重之先生、2025年度は、カンボジアのアンコール人材養成支援機構のチア・ノル氏にご講演いただきました。



### 歴史ある独自プログラム

#### インド親善訪問旅行

1983年からインド親善訪問旅行を夏休みに行なっています。当初は生活基盤の援助活動が目的でしたが、現在はナグプールの農村部を訪問して交流を行い、インドの伝統文化に触れると共に日本の文化を紹介しています。世界の課題を考える機会となっています。



#### オセアニア英語研修旅行

2014年度より夏休みの2週間、ニュージーランド・クライストチャーチ市にあるミドルトン・グレンジ校でホームステイをしながら、現地の子どもたちと文化交流を続けています。さらに、2025年度から2年生の3学期にターム留学が始まります。期間は1月から4月頭までです。





# Student Council Activities

## 生徒会の活動

中学部は限りなく自分を成長させてくれる場所です。  
お互いの個性を認め合い、やりたいことに全力で応援してくれる仲間や先生方。  
尊重し合えるからこそ、新たな視点や可能性に気づかせてくれます。



## 伝統を受け継ぐとともに、 新たな改革を

生徒から校則に関する意見が出た場合、各クラスの級長が集まる  
代議員会で可決されると教師会との交渉に進みます。その際、生徒会  
役員は改定に向けて生徒たちが守るべきルールなどを考えた上で、  
教師会と交渉を進めていきます。通学時の運動靴の着用許可、校内  
靴の指定色の変更、熱中症対策のための通学時の帽子着用など  
は、生徒会の交渉によって実現しました。校則の変更に伴う交渉  
には時間がかかるため、交渉している生徒会役員の卒業までに変更  
が反映されるとは限りません。それでも、後輩たちの生活をよりよ  
くするために生徒会役員は行動を重ねてきました。

## 関西学院中学部生徒会とは

関西学院中学部生徒会は、関西学院中学部の全生徒を会員と  
して成立します。選挙で選ばれた生徒会役員を中心として、自治の  
精神をもとに、生徒の勉学、情操、体位を向上させ中学部生活を  
充実させることをその目的としています。生徒会役員は、会長、副会長、  
宗教総部長、文化総部長、運動総部長、風紀美化部長、企画部長の  
7名で構成されています。中学部の行事や生活を見えるところだけで  
なく陰ながら支える役割もたくさん担っています。



# Message From GRADUATES

## 卒業生の言葉



動画で詳しく

## 関西学院で学べたことに感謝しています



関西学院の聖書の時間に学んだ「善きサマリア人」のように、医者として人種や  
年齢を超えて、病む人のために生涯をささげるのが私の務めであると考えています。  
そういう意識、そういうスピリットが、中学部の間に私に植え付けられたのでは  
ないかと思っています。医者でありながら世界中で宣教活動や教育に従事した  
ランバス先生をはじめ素晴らしい先生方によって支えられてきた関西学院で学べた  
ことに感謝しています。

聖路加国際病院名誉院長（2017年7月18日没） 日野原 重明 1929年中学部（旧制）卒業

## 中学部での学びの大切さを実感

中学部での読書科の授業がリテラシーの基礎を創ってくれたと感じます。読書の習慣が  
ついたことで文章への苦手意識がなくなり、大学の卒業論文でも抵抗なく、楽しんで  
執筆することができました。中学生のうちから名作に触れ、感受性が豊かになって共感  
力が強くなったことも就職で採用された一因だと思っています。また毎朝の礼拝では、  
先生方の経験談をもとにした非常に深い話が多く、自身を内観することができ、自分に  
素直に向き合えるようになったと思います。



関西学院大学国際学部卒 株式会社ファーストリテイリング 2024年度就職 松本 真実 2016年中学部卒業



## ここにしかない学びと仲間との出会い

英語の授業が毎日あったことで英語に興味を持ち、カナダへ留学、さらに憧れのアメリカ  
ディズニーワールドで働くきっかけになりました。また読書科の授業でのレポートの書き方や  
参考文献の扱い方は大学でも役立ちました。英語科と読書科の授業は関西学院中学部  
ならではの特徴があります。そして、部活動でもダンス部のキャプテンとして、仲間と多くの  
ことを共有できたことは私にとって貴重な経験でした。振り返ると、感謝・祈り・練達と言葉  
通りに学び、充実した中学部生活を送ることができました。

関西学院大学社会学部卒 米国三越株式会社（Walt Disney World EPCOT 勤務） 2025年度就職 中野 紗羽 2018年中学部卒業

## 中学部に入ってなかったら、 たぶん芸人やってないです

中学部の生徒はみんな自立していて意識が高かったので、「えー、もうそんなこと考  
えてんのや?」と思うことが多かったです。積極的に活動したり、何かにめちゃくちゃ  
詳しくたり。そんな生徒達が互いに「オモロイやつやん」と個性を尊重していて、  
非難したり排除したりしない。それで、自分も堂々と自分の個性を主張できるように  
なったのかなと。中学部に入ってなかったら、たぶん芸人やってないですね(笑)。



吉本興業株式会社所属 漫才コンビ「銀ジャリ」メンバー 橋本 直 1996年中学部卒業



# Club Activities クラブ活動

## 運動総部

<男子・女子>

バスケットボール部

陸上競技部

サッカー部※

※高等部サッカー部は男子のみ

水泳部

テニス部

剣道部

卓球部

ラグビー部

ダンス部

タッチフットボール部

野球部

<女子>

バレーボール部



動画で詳しく



高等部から入部可能なクラブ活動（運動系）  
アメリカンフットボール部 バレーボール部（男子）  
柔道部 ゴルフ部（個人登録のみ）



2018年 中学部卒業  
蓮尾 汰一

中学時のコーチを尊敬しており、その感謝と憧れから中学部に恩返しをしたいと思ったことがきっかけでコーチになりました。顧問の先生から「指導しているのはかたまりではなく、1人ひとりの集まりだ」と教えていただき、部員をよく観ることを意識し、指導しています。試合に勝利し、ベンチや観客席の部員も含めてチーム全体が笑顔で一緒に喜んでる姿を見たときが一番やりがいを感じる瞬間です。どのような局面でも相手のことを考え、自分にできることを常に考え行動することを軸として、「今」に最大限努力することを今後も続けていきたいと思っています。

2024年度 サッカー部2年  
阪本 健人

中学部のめぐまれた環境や確かな実績から、自分が成長できる場だと感じ入部しました。コーチはいつも大学の授業や課題があるにも関わらず、チームで掲げた目標を達成するために何ができるのかを考え、練習に来てくれたり、対戦相手の対策をするために遠くまでビデオを撮りに行ってくれます。いつもサポートしてくれるコーチには感謝してもしきれません。コーチの姿を見ると、プレーで恩を返すため練習しようと思えます。大学生になり後輩にサポートをする機会があれば自分の中学部での経験を活かし、後輩と共に成長したいです。





# Club Activities クラブ活動

## 文化総部・宗教総部

<文化総部>

美術部  
図書部  
グリークラブ(合唱部)

吹奏楽部  
理科部  
英語部

<宗教総部>

J.H.C.(宗教部)  
聖歌隊



動画で詳しく



高等部から入部可能なクラブ活動(文化系)  
<学友会直属> サービスリーダーズ(チアリーダー)  
<文化総部> 映画部 コンピュータ部 写真部  
社会部(クイズ班・茶道班) 数理学部



2020年 中学部卒業  
中川 恵里

演奏技術だけではなく、人として重要な礼儀や周囲への思いやりなど、たくさんのことを学んだことで、中学部に恩返しをしたくサポートを行っています。指導の際には、音楽に関する内容はもちろんのこと、他の部員への気遣いや支えて下さる方々への感謝など、大切にしてほしい姿勢を伝えるように意識しています。日々の練習の中で後輩たちが「今日はこんなことができるようになった」と教えてくれたり、演奏本番後の達成感に溢れた表情を見たりしたときに、やりがいを感じます。教師を目指しているの、将来はこの経験を活かし、1人ひとりに寄り添えるような教師になりたいと考えています。

2024年度 吹奏楽部2年  
池端 美希

大学生のOBOGであるコーチの皆さんは、パート練習や合奏を見守りながら、音のバランスが崩れた時や、技術的な課題に直面した時、どのように調整すればよいかを丁寧に教えてくれます。アドバイス以外に良い点も褒めてくれるので、自信につながり、大きな支えになっています。私も大学生になったとき、伝統を引き継ぎ、後輩たちの精神的な支えや背中を押す存在になりたいと思います。自分が経験した困難や喜びを伝え、後輩たちが壁を乗り越えられるように励まし、不安やプレッシャーを感じる場面では「大丈夫」と安心させられる言葉をかけたいです。



# ANNUAL EVENTS 年間行事

豊かな人間性や自主性、独立心を育む各種行事を実施



関西学院中学部  
公式YouTube

学校紹介や卒業生へのインタビューなど学校の  
ありのまが伝わる動画を継続的に発信。

|     |                                                                                                                                         |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>入学式</li> <li>新入生オリエンテーションキャンプ</li> <li>始業式</li> </ul>                                            |
| 5月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>健康診断</li> <li>母の日礼拝</li> <li>新入生歓迎体育大会</li> <li>春季宗教運動</li> <li>人権教育講演会</li> <li>中間試験</li> </ul> |
| 6月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>教育実習</li> <li>花の日礼拝</li> <li>芸術鑑賞会</li> </ul>                                                    |
| 7月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>期末試験</li> <li>期末特別行事</li> <li>終業式</li> <li>3年生海洋冒険キャンプ</li> </ul>                                |
| 8月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>3年生インド親善訪問旅行</li> <li>3年生オセアニア英語研修旅行</li> <li>2年生青島キャンプ</li> </ul>                               |
| 9月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>始業式</li> <li>文芸コンクール</li> <li>創立記念日</li> </ul>                                                   |
| 10月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>中間試験</li> <li>秋季宗教運動</li> <li>人権教育講演会</li> </ul>                                                 |
| 11月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>文化祭</li> <li>3年生修学旅行</li> <li>1・2年生校外学習</li> <li>マラソン大会</li> </ul>                               |
| 12月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>期末試験</li> <li>球技大会</li> <li>クリスマス燭火賛美礼拝</li> <li>終業式</li> </ul>                                  |
| 1月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>始業式</li> <li>入学試験</li> </ul>                                                                     |
| 2月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>日本語弁論大会</li> <li>英語弁論大会</li> <li>3年生学年末試験</li> </ul>                                             |
| 3月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>1・2年生学年末試験</li> <li>卒業式</li> <li>映画会</li> <li>大掃除</li> <li>終業式</li> </ul>                        |



## 文化祭

5日間にわたり準備・発表が行われる、中学部の一大イベント。展示発表や演劇・ダンスのステージ、出し物、全校生徒の作品を展示する美術展などが行われます。

## 校外学習・修学旅行

校外学習では、事前学習をもとに生徒だけで奈良の遺跡や寺社を見学します。修学旅行では九州各地を訪れ、卒業レポートの現地調査や平和学習を行います。



動画で詳しく



## 関西学院中学部生の1日

08:20までに登校



阪急甲東園駅または阪急仁川駅から、徒歩で登校。

12:25～15:00  
授業(4～6時間目)



水曜日は  
通常授業  
(～15:55)

08:30 授業(1時間目)



15:10～15:35  
全校駆け足(7時間目)



週4日、3km以上を目標に、全校生徒と教員も参加で実施。 ※水・土曜日除く

09:25 礼拝



最も大切にしている祈りの時間。毎朝、全校生徒と教員が参加します。

15:45 終礼



09:55～11:35  
授業(2・3時間目)



土曜日は  
授業終了

放課後



多くの生徒がクラブ活動や生徒会活動に参加しています。

11:35 昼食



HR教室や中庭、食堂で友人と弁当やランチを食べてすごします。

18:00 下校  
※冬期:11月～1月



下校完了  
冬期 17:30  
土曜日 16:00



# FACILITIES 施設

スパニッシュ・ミッション・スタイルの  
美しいキャンパスで学ぶ



- |                  |               |
|------------------|---------------|
| 1 中学部            | 8 中央芝生        |
| 2 高中部本部棟         | 9 第2フィールド     |
| 3 中学部体育館         | 10 第3フィールド    |
| 4 高中部礼拝堂         | 11 第4フィールド    |
| 5 高等部            | 12 上ヶ原（バス停）   |
| 6 関西学院大学図書館      | 13 関西学院前（バス停） |
| 7 関西学院大学博物館（時計台） |               |

関西学院中学部は大学と同じ上ヶ原キャンパスに立地しています。W.M.ヴォーリスがキリスト教主義のもとに設計した美しい校舎が特長です。中学部の生徒は、大学の図書館・グラウンド施設も利用可能です。



動画で詳しく



## SCHOOL UNIFORM 制服紹介

キリスト教主義に基づく人間教育を実践するというメッセージを込めた品格ある制服を採用。男子生徒の冬服は伝統を受け継ぐ黒の詰襟で、襟には三日月の襟章をつけます。一方、女子生徒の制服（冬服）はジャケット、ジャンパースカートに加えスラックスも導入しています。夏服は男女ともに規定のポロシャツを中心に構成しています。



女子スラックス  
※選択できます



女子夏服カーディガン



男女セーター

## 関西学院について



創立者  
**W.R. ランバス**  
Lambath, Walter Russell  
(1854 - 1921)

アメリカ人宣教師W.R.ランバスは1886年に伝道の責任者として来日。1889年、キリスト教主義教育による人間教育を実践するために関西学院を創設し、その後も、国境や民族の壁を超え、世界市民(World Citizen)としての一生を送りました。



第四代院長・初代学長  
**C.J.L. ベーツ**  
Bates, Cornelius John Lighthall  
(1877 - 1963)

1920年に第4代院長に就任。「私達が主たらんと欲する真の意味は、自分の一個の富を求めるだけではなく、それによって世に仕えるためなのである」として、“Mastery for Service”(奉仕のための練達)を提唱。現在も学院全体のスクールモットーとして受け継がれています。



新制中学部初代部長  
**矢内 正一**  
Masaichi Yanai  
(1900 - 1984)

1947年、戦後の新制中学部初代部長となった矢内正一は、以後18年間現在の中学部の礎を築きました。イギリスのパブリック・スクールを教育の理想とし、中学部を学問と精神、身体を自己鍛錬する場として、中学部教育の支えとなる駆け足、読書教育などさまざまな取り組みを実践しました。

## 校章の意味



1894(明治27)年に制定された、三日月の校章。  
この校章は、「今は不完全な私たちですが、新月がやがて満月となっていくように絶えず向上していきたい」という願いを表しています。  
また、月は自ら光を放つのではなく、太陽の光を受けて暗い夜を照らしています。  
「私たちも神の恵みを受けて、世の中を明るく照らしていきたい」。そんな願いも込められています。

## 院長・中学部長メッセージ



### 世界市民を育む

関西学院のスクールモットー“Mastery for Service”を提唱した第4代ベーツ院長は、関西学院の教育は「生まれながらに持っている才能を導き出すことです。その目的は、学生が自分の考えを持ち、自分の言葉で語れるようにするためです。自ら進んで行動する精神と自信と自制心を育てるためです」と語りました。多様性を尊重するやわらかな心、世界を知る広い知識、しっかりとした自己を持つ強さ。これこそ、グローバル化し、多様性が尊重される現代において世界市民として身につけるべき力です。関西学院創立以来、世界市民を育ててきた中学部の教育にぜひ出会っていただきたいと思います。

関西学院 院長 **中道 基夫**

### 平和と幸せは自立と共生が創る

自分を大切にすることは、いつの時代、どの場所でも大切です。また、他者の思いに心を寄せ、共感し、多くの人々の平和と幸せを目指して生きようとする 것도 大事です。それがよりよい社会を創ります。私たちはキリスト教主義教育を基とし、自分自身を真に生かsherる自立と隣人や仲間と共に生きる共生の中で世界市民と呼ばれるにふさわしい品位と教養を生徒と教師が共に培いたいと思います。そうした豊かな人生の礎となる学びの場、それが関西学院です。

関西学院 中学部長 **宮川 裕隆**



## PTA・校友会活動・同窓会



関西学院後援会

関西学院の学生・生徒・児童の保護者によって設立され、関西学院の教育目的を達成するため、関西学院の教育・研究活動および正課・課外活動の活性化や、保護者とのコミュニケーションの推進と緊密化を目的とした事業などを行います。



同窓会

母校を誇りに思う卒業生が、世代を超えて集う同窓会。関西学院全体の同窓会活動に加え、中学部同窓会が単独で行う活動も積極的に実施しています。同じ学び舎で学び、現在は国内外で活躍する同窓生が有形・無形の支援を行います。



PTA

生徒・教員・家庭の三者の協力と信頼関係を重視する中学部において、PTA活動は重要なものとなります。各種学校行事への参加や、年3回の「PTAだより」発行、学期ごとのPTA集会やクラス集会など活発に活動しています。

### 友情によって紡がれた関学ファミリーの基盤

中学部同窓会にはすべての中学部卒業生が登録され、現在では1万人を超える大規模な同窓会になっています。各学年で行われている活発な同窓会に加えて、5年に一度合同同窓会が行われ、80歳を超える第1回生をはじめとして60学年以上の卒業生が一同に集まり、盛大な式典が行われます。母校愛に満ち溢れる卒業生はそれぞれが友情によって横に紡がれ、中学部同窓会ではさらにその友情を縦に紡いでいきます。今やその繋がりは日本中に広がり、世代や職業の壁を越えて「関学ファミリー」の基盤を形成しています。

中学部同窓会長 **水野 明人**

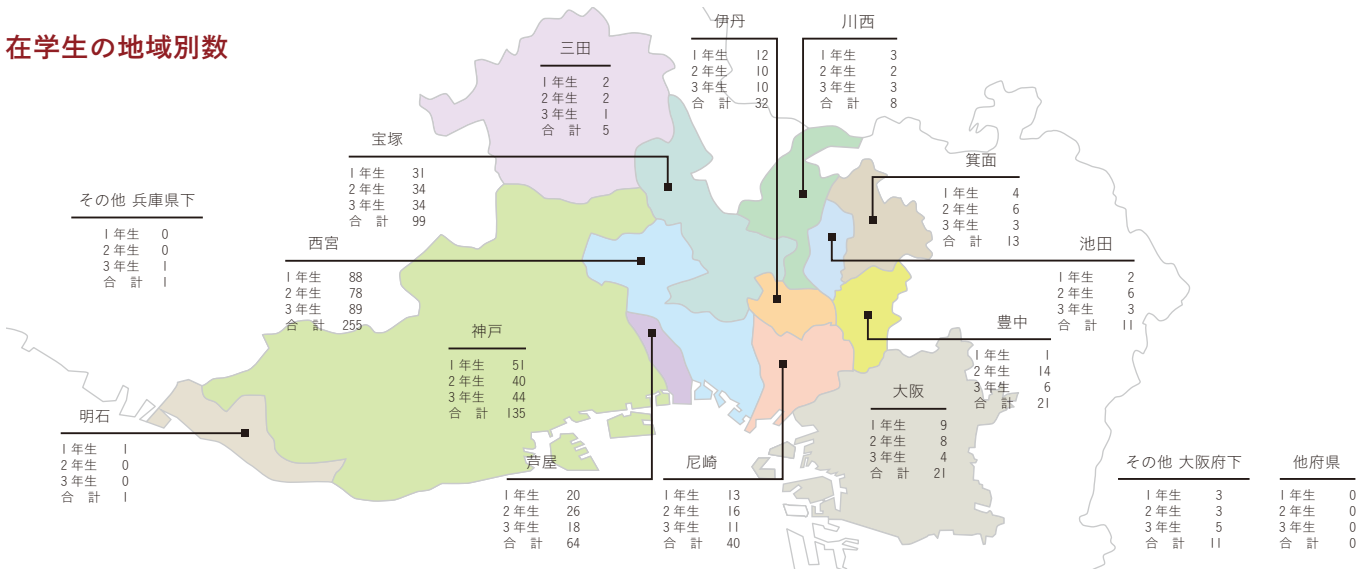


# 入試データ・奨学金制度

在籍生徒数（2025年4月1日現在）

1年生 **240**名      2年生 **245**名      3年生 **232**名      合計 **717**名

## 在学生の地域別数



## 入学試験（2025年度） 2026年度入試から男女合同選抜を実施

|     |         | ①受験者・合格者 |     | ②科目別受験者平均点   |              |              | ③合格者最高点・最低点           |                       |
|-----|---------|----------|-----|--------------|--------------|--------------|-----------------------|-----------------------|
|     |         | 受験者      | 合格者 | 国語<br>(200点) | 算数<br>(200点) | 理科<br>(100点) | 最高点<br>(A500点)(B410点) | 最低点<br>(A500点)(B410点) |
| A日程 | 募集人数65名 | 140      | 75  | 136          | 114          | 60           | 442                   | 313                   |
|     | 募集人数35名 | 99       | 52  | 153          | 120          | 62           | 446                   | 332                   |
| B日程 | 募集人数25名 | 145      | 58  | 156          | 101          | —            | 381                   | 272                   |
|     | 募集人数15名 | 151      | 58  | 169          | 118          | —            | 384                   | 307                   |
| 帰国生 | 募集人員若干名 | 4        | 3   | —            | —            | —            | —                     | —                     |

|         |  | 志願者・合格者 |     |
|---------|--|---------|-----|
|         |  | 志願者     | 合格者 |
| 初等部推薦入試 |  | 33      | 33  |
|         |  | 37      | 37  |

入試概要（予定） 出願資格 2026年3月小学校卒業見込の者 検定料 20,000円 出願期間 入学試験要項に記載

**I一般入試(A日程)**

|                              | 午前         |            |            |
|------------------------------|------------|------------|------------|
|                              | 60分        | 60分        | 45分        |
| 2026年1月17日(土)<br>8:30～13:00頃 | 国語<br>200点 | 算数<br>200点 | 理科<br>100点 |

■募集人員 約100名  
■合格発表 2026年1月18日(日) 14:00～

**I一般入試(B日程)**

|                              | 午前         |            |
|------------------------------|------------|------------|
|                              | 60分        | 60分        |
| 2026年1月19日(月)<br>8:30～13:00頃 | 国語<br>200点 | 算数<br>200点 |

※ A・B両日程に出願のうえ両日程を受験し、かつB日程「専願」(合格すれば必ず本校に入学する)である受験者には、筆記試験の成績に30点を加算する。  
※ ボランティア活動、文化・芸術・スポーツ分野での実績、英語検定・漢字検定(ともに3級以上)、ICT関係の資格などがあれば、筆記試験の成績にさらに加算する。加算は最大20点。加算の点数については、本校にて判断する。

■募集人員 約40名  
■合格発表 2026年1月20日(火) 16:00～

**I帰国生入試**

|                              | 60分 | 60分 |      |         |
|------------------------------|-----|-----|------|---------|
|                              | 国語  | 算数  | 英語面接 | 保護者同伴面接 |
| 2026年1月17日(土)<br>8:30～13:00頃 |     |     |      |         |

■募集人員 若干名  
■合格発表 2026年1月18日(日) 14:00～

① 小学校中高学年における海外での在住年数が2年以上の者で、現地校もしくはインターナショナルスクールに在籍していた者が望ましい。  
② 原則として、事前に部長または副部長との面談が必要です。

## 卒業生

[ 中学部卒業生の進路 ]

|             | 2023年3月 | 2024年3月 | 2025年3月 |
|-------------|---------|---------|---------|
| 卒業生数        | 250     | 239     | 248     |
| 関西学院高等部     | 228     | 222     | 231     |
| 関西学院千里国際高等部 | 1       | 1       | 2       |
| 他の高校等       | 21      | 16      | 15      |

●関西学院千里国際高等部は、0～5名の推薦枠があります。

[ 高等部卒業生および関西学院大学進学状況 ]

|        |        | 2023年3月 | 2024年3月 | 2025年3月 |
|--------|--------|---------|---------|---------|
| 関西学院大学 | 卒業生数   | 382     | 378     | 382     |
|        | 神学部    | 0       | 0       | 2       |
|        | 文学部    | 25      | 25      | 18      |
|        | 社会学部   | 50      | 50      | 50      |
|        | 法学部    | 52      | 30      | 46      |
|        | 経済学部   | 61      | 68      | 70      |
|        | 商学部    | 75      | 75      | 75      |
|        | 人間福祉学部 | 20      | 20      | 25      |
|        | 国際学部   | 25      | 25      | 21      |
|        | 教育学部   | 8       | 19      | 11      |
|        | 総合政策学部 | 6       | 13      | 8       |
|        | 理学部    | 3       | 0       | 4       |
| 関西学院大学 | 工学部    | 16      | 12      | 18      |
|        | 生命環境学部 | 8       | 2       | 4       |
|        | 建築学部   | 12      | 8       | 9       |
|        | 合 計    | 361     | 347     | 361     |

●他大学合格状況 2025年(現役) : 大阪大学・神戸大学・滋賀大学・兵庫医科大学・国際基督教大学・神戸薬科大学 他

## 3年間の学費(2025年度入学生実績)

|      | (単位:円)    |         |         |
|------|-----------|---------|---------|
|      | 第1学年      | 第2学年    | 第3学年    |
| 入学金  | 200,000   | —       | —       |
| 授業料  | 915,000   | 915,000 | 915,000 |
| 学費合計 | 1,115,000 | 915,000 | 915,000 |

●上記学費に加え、その他の諸費を毎年納入いただきます。

〈ご参考〉2025年度その他の諸費実績 第1学年:158,000円

●第1学年のみiPad(中高6年間使えます)代、約100,000円が別途必要です。

●学費、その他の諸費は入学手続き時及び9月、12月の3回に分納していただきます。

## 学校生活への質問

**Q1** 共学化しましたが、男女比はどうなっていますか？

**A1** 2026年度入試より男女別の募集定員を廃止し、男女合同選抜になります。  
2025年度入学生までは男女比が概ね5:3になるよう募集定員を設定していたため、男子生徒の方が多く在籍しています。

**Q2** 登下校はどのようなルートになりますか？

**A2** 阪急電車を利用する生徒は、最寄の甲東園駅か仁川駅から徒歩で通学します。また、西宮北口・JR西宮方面からの登校についてはバスの利用を認めています(「一ヶ谷町」か「愛宕山」で下車し、そこから徒歩で通学します。中学部生の自転車通学やバスの使用は原則認めていません。

**Q3** 携帯電話やスマートフォンの扱いはどうなっていますか？

**A3** 2024年度より、保護者との緊急連絡用としての持参を認めています。出欠点呼時に電源を切った状態で担任に預けます。

**Q4** 昼食はお弁当を持参するのですか？

**A4** 入学当初はお弁当持参ですが、「食堂利用の方法」を学年で指導したあとは食堂利用も可能です。成長期の栄養バランスを考慮し、中学部生は「ヤングランチ(並580円/小530円)」を食べるルールになっています。それに加えて食堂内のパンショップで軽食を購入することもできます。支払いは生協カード(ICカード)、現金のどちらでも可能です。

**Q5** 制服や体操服以外の制成品はありますか？

**A5** 制服や体操服以外に制成品はありません。通学カバンは華美なものではなくれば自由です。通学の際の靴は、黒色の装飾のない革靴(タッセルやヒールは不可)か黒色の運動靴(靴紐や靴裏もふくめて黒一色のもの)と定められています。

**Q6** 奨学金について教えてください

**A6** 関西学院では、経済的な理由により学ぶことをあきらめざるを得ない生徒がいないように願っています。そのためにいろいろな奨学金を用意しています。

① 関西学院高等部・中学部支給奨学金  
年間授業料の1/2

② 関西学院高等部・中学部貸与奨学金  
第1種 年間授業料の2分の1  
第2種 年間授業料の3分の1  
第3種 年間授業料の4分の1

③ 関西学院高等部・中学部特別支給奨学金  
年間授業料の全額